古事記一三〇〇年
出雲大社大遷宮

特別展覧会

大出雲展

2012年
7月28日(土)～9月9日(日)

この夏、神話の国の物語

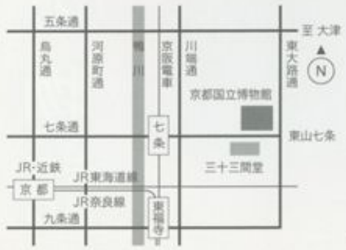
現存最古の歴史書である古事記に、スサノオが
――八雲立つ　出雲八重垣　妻籠みに　八重垣作る　その八重垣を
と詠んだと記す出雲の国は、神話世界だけでなく、
じつに豊かな古代史が展開しました。
銅剣・銅鐸の大量出土や出雲大社の巨大神殿の柱発掘といった
衝撃的ニュースは記憶に新しいところです。
本展は、古事記編纂一三〇〇年、そして平成25年に約60年ぶりで行われる
出雲大社大遷宮を機に、出雲の古社、そして関わりの深い古寺の宝物と、
出雲の重要遺跡から出土した品々を一堂に紹介する空前絶後の展覧会です。
本展の事前調査による新発見も盛り込んで、
出雲神話と出雲大社の成り立ち、古代・中世の出雲人がはぐくんだ
神と仏への祈りのかたちを展望します。

左：素盞嗚尊八岐大蛇退治画稿　原田直次郎　1895年頃（岡山県立美術館）
右：国宝　古事記　南北朝時代（大須観音宝生院）

古代の出雲大社推定復元模型（出雲市）

重要文化財　銅戈・勾玉　弥生時代・真名井遺跡出土（出雲大社）

重要文化財　宇豆柱　鎌倉時代・出雲大社境内遺跡出土（出雲大社）



【交通案内】○JR・近鉄：京都駅下車、駅前市バスD2のりばから206・208号、D1のりばから100号系統にて博物館・三十三間堂前下車、徒歩すぐ。○京阪電車：七条駅下車、東へ徒歩7分 ○ 阪急電車：河原町駅下車、京阪電車祇園四条駅から大阪方面行にて七条駅下車、東へ徒歩7分。または河原町駅下車、四条河原町から市バス207号系統にて東山七条下車、徒歩3分 ○ 市バス：博物館・三十三間堂前下車、徒歩すぐ。または東山七条下車、徒歩3分 ○ プリンセスラインバス：京都駅八条口のりばから京都女子大学前行にて東山七条下車、徒歩1分。

京都国立博物館　〒605-0931 京都市東山区茶屋町 527
お問い合わせ：075-525-2473（テレホンサービス）
http://www.kyohaku.go.jp

古事記一三〇〇年
出雲大社大遷宮

特別展覧会

大出雲展

この夏、神話の国の物語

2012年 7月28日(土)～9月9日(日)

休 館 日：月曜日
開館時間：午前9時30分から午後6時まで（入館は午後5時30分まで）
※ただし会期中の毎週金曜日は午後8時まで（入館は午後7時30分まで）
観 覧 料：一般1300円（1100/1000円）大学・高校生900円（700/600円）中学・小学生400円（300/200円）
※（　）内の料金は前売り/団体20名以上　※前売券は、7月27日（金）まで発売　※障がい者の方と介護者（1名）は無料
※キャンパスメンバーズ会員校は無料　※平常展示館は建て替え工事のため閉館しています
主　催：京都国立博物館、島根県、島根県立古代出雲歴史博物館、NHK京都放送局、NHKプラネット近畿、読売新聞社

京都国立博物館 東山七条
KYOTO NATIONAL MUSEUM

左上から時計回りに：国宝　銅剣　弥生時代・荒神谷遺跡出土（文化庁）／摩多羅神坐像　鎌倉時代（清水寺）／重要文化財　勾玉　弥生時代・真名井遺跡出土（出雲大社）
重要文化財　鹿形埴輪　古墳時代・平所遺跡出土（島根県教育委員会）／国宝　銅鐸　弥生時代・加茂岩倉遺跡出土（文化庁）